

業 務 処 理 要 領

この要領は、北海道消防学校構内除雪業務を処理するためのものであり、この要領に記載されていない事項であっても現場の状況に応じ、除雪等を実施し、冬期間の歩行等を確保するものとする。

1 除雪対象等

- (1) 所 在 江別市中央町16番地の1 北海道消防学校構内
- (2) 除雪範囲 令和6年3月31日まで別紙1図面のとおり

2 業務内容

- (1) 対象面積
6,209㎡（屋外訓練場：5,454㎡、寮舎前755㎡）
- (2) 構内除雪
業務担当員からの指示がある場合を除き、委託者の開庁日（日曜日、土曜日、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日及び12月29日から1月3日までを除いた日。）に行うものとし、10cm以上の降雪又は積雪があった場合に別紙図面に示す箇所について、午前8時00分までに歩行、車両の通行及び駐車に支障のない状態にすること。
ただし、屋外訓練場エリアについては原則、午前7時30分までに除雪作業を終了すること。
なお、教育訓練の状況によっては、除雪箇所の変更・縮小をする場合がある。
- (3) 集雪場所
集雪場所は、業務担当員の指示する場所とする。
- (4) 臨時除雪
(1)によるもののほか、業務担当員が必要と認め、指示をする場所の除雪。

3 車両の使用及び規格等

- (1) 業務の実施に当たり、使用除雪機械一覧表（任意様式・車検証及び任意保険証書の写しを添付）を提出すること。
業務に使用する車両については、使用除雪機械一覧表に記載されている車両を使用するものとし、記載されていない車両の使用は認めない。
また、車両は、自己の保有（車検証における所有者又は使用者）する車両であること。
なお、使用する車両には、タコグラフチャートを付けるものとし、当該タコグラフチャートは北海道消防学校分として専用を使用すること。
- (2) 業務に使用する車両及び装置（容量）は、次のとおりとする。

名 称	車 両	装 置
除雪ドーザ	トラクター・ショベル（ホイル型）汎用（13t以上）	プラウ

なお、使用する車両は、上記の規格を満たしていればよいこととし、作業効率を阻害しない範囲において、上記規格を上回る車両を代用することができるものとする。
この場合の代用車両についても、(1)に準じ使用除雪機械一覧表を提出するものとする。

4 作業時間の算定

契約書に掲げる委託料に係る作業時間については、実稼働時間をもって算出するものとし、車両格納庫と北海道消防学校間の移動時間及び休憩時間等は作業時間に含まないものとする。

5 業務の報告

- (1) 作業終了後は、「除雪作業記録表」（タコグラフチャート写し要添付）を提出すること。
- (2) 作業実施日の翌月10日までに「除雪記録集計表」及び「請求書」を業務担当員に提出すること。

6 安全の確保

業務の処理に当たっては、関係法令を遵守し、作業中の事故防止について十分注意を払うとともに、構内施設等に損傷を与えることのないよう留意すること。

なお、業務の処理に関し事故等があった場合は、速やかに業務担当員に報告し、その指示を受けること。

7 その他

- (1) 業務実施者には、あらかじめ対象箇所等の確認を十分に行わせるものとし、施設の破損防止及び除雪の作業効率を確保すること。
- (2) 業務の実施前に作業員名簿（除雪機械を操作する者・運転免許証の写しを添付）を提出し、業務担当員の確認を受けること。
- (3) 各業務実施中は、作業員に身分証明書等を常時携帯させるものとし、業務担当員及び消防学校職員等から提示を求められた場合は、身分証明書等を提示すること。
- (4) 業務に必要な機材及び消耗品については、請負人の負担とする。
- (5) その他この要領に定めのない事項、疑義が生じた場合は、業務担当員と協議をすること。